

令和5年度

事業報告

社会福祉法人やまもも福社会

令和5年度 やまもも福祉会事業報告

社会福祉法人 やまもも福祉会

事業 高松保育園の経営
やまもも保育園の経営
延長保育事業
乳幼児保育事業
障害児保育事業
緊急一時保育事業（リフレッシュ保育事業）

1. ◎法人本部の運営について

今年度も「高松保育園」「やまもも保育園」の2事業を運営してきた。

5月にコロナが5類に移行したことで、地域でも様々な行事が再開された為、本法人としてもコロナ流行前の事業運営再開を目指した。

しかしながら、重症化はしなくなったとはいえ感染力は衰えないコロナに加え、インフルエンザも流行した為、やはり今年度の行事も出来る限りの感染防止策を考えながらの実施となった。

両園の保育士不足は少しずつ解消されてきているが、まだ最低基準ギリギリのところである。又 コロナで一度中止にした行事を再開するのはとても大変で、職員の意思統一を図ることに力を注いだ。今一度初心に戻り、本法人が目指す「家庭的なぬくもりのある保育」「豊かな心を育てる保育」「生きる力の根っこを育てる保育」についてよく話し合い、職員一人一人の士気を高めつつ調和を取り戻したい。

財政的には、両園共にほぼ定員数を満たす園児を預かり頑張っているのだが、人件費と物価高騰の影響が大きく今年度も両園共にマイナスという結果となり苦しい状況が続いている。

御前崎市でも少子化の波が押し寄せ、特に公立の幼稚園に関しては統合を余儀なくされている。本法人においてはまだそれ程感じられないが、子供の数は確実に減少傾向にあるので堅実な運営を心掛けて行くと共に、高松保育園に於いては定員見直しも視野にいれている。

地域との交流に関しては久しぶりに実施された「公民館祭り」「市社協ふれあい祭り」に両園とも参加し楽しいひと時を共有することができた。地域に愛される、そして必要とされる園であり続けられるよう努力を重ねていきたい。

◎高松保育園の運営について

令和5年度は、新入園児・進級児を合わせ85名でスタートし、途中、入退園が数名あり、最終的には86名であった。

園舎を新築移転してから90名定員で運営してきたが、やはり少しずつ少子化の影響も見られ、以上児で各クラス18人の定員に達することがなくなり、0・1歳児も職員の就労状況を考え受け入れを減らしている為、やはり定員の見直しが必要だと感じ、市の担当課にもその旨伝えてきた。令和6年度から、利用定員を80名に下げるよう手続きを行った。

新型コロナウイルス感染症も落ち着き、子ども達の活動も徐々に以前に戻りつつあるが、インフルエンザの流行や溶連菌感染症、胃腸炎と思われる下痢・嘔吐、高熱の発症など後を絶たない。感染予防には引き続き十分な対応をしている。また、保護者が参加できる行事についても参加希望の声も多かったためできるだけ機会を作っていくようにした。令和6年度に向けても保護者の期待は大きいので、検討してゆく。

園児は、とても落ち着いており、様々な活動を楽しむ姿が見られ、異年齢の関わりも微笑ましく、成長している日々の姿を見ることができ保育者として嬉しい限りである。しかし、子ども達の健やかな成長の陰には、保護者は勿論、日中保護者から離れて生活する園児に、目いっぱい愛情を注いでくれている保育士たちがおり、感謝である。しかし、世間で言われるような不適切保育では？というような事もあったため、その都度面接等し、どう関わればよかったのかを気づかせるようにした。

また、子ども達の持っている個性の中には、担当一人ではどうにもならないこともあり、市の関係機関（療育関係等）の助けをお借りしてということもある。今後もよい関係性を築き、子ども達を次に繋げてゆくための道を上手に作れるとよいと感じる。

職員間の問題はやはり多少ギクシャクしている様子が伺え、少しでも解消していけるよう役付きの職員は大変気を遣い指導してきた。そんな中、心無い言葉で同僚を傷つける方もいて、精神的に悩んでいる職員がいた。ただ、人を傷つけていることに気づいていないのでは？と思われるところもあり、人間関係づくりの大変さを改めて感じた。石川社労士さんにアンケートをやって頂いたり、相談しながら、以前のように職員が一丸となって高松保育園を盛り上げていくことができるよう、6年度に期待をしてゆきたい。また就業規則などを使い、服務規律や社会人としてどうしたらよいのか等様々な心構えの教育もしてゆきたいと考える。

また、日々保育に追われ、保育の準備・書類整理などこなすことができない職員がいる。以前から書類の簡素化等検討し変更もしてきたが、もっと何か良い方法はないか模索中である。

新築移転して15年目が経ち、様々な修繕の計画をしていかなければならないが、大きなものを計画しているが、何かしら小さなものではあるが修繕が必要な個所が目立ちだし、また保育に必要なものの交換購入が増えている。保育形態も変わってきているので、今後より出費がかさむのではないと思われる。

◎やまもも保育園の運営について

令和5年度は、新入园児31名と進級児を合わせた126名でスタートし途中入园児があり6月には定員130人一杯となり委託費収入も落ち着いた。歳児によっては待機児童があったが、保育士不足の為受け入れは不可能であった。

開園4年目を迎え、5月にコロナが5類に移行されたので、子供たちはやっとマスクを外しての生活が可能になった。子供たちの笑顔がみられるようになり、ホットしたのもつかの間、6月にはヘルパンギーナ、夏の間は酷暑による体調不良、秋には発熱と頭痛・嘔吐などが見られ、冬には家族からの感染によるインフルエンザが流行と、一年を通じて様々な疾患がみられた。

そんな中でも子供たちは明るく元気一杯で、今年度は例年の行事に加え「親子バス遠足」「保育参加」「子育て講座」「卒園記念遠足」等 念願の行事を実施することが出来た。保護者の皆様とも楽しい時間を共有出来たり、共に学ぶ機会を得たことはとても有意義であった。

園全体としては昨年に引き続き『豊かな環境～夢中になって遊ぼう！～』をテーマに「子どもたちが好きな遊びをみつけて遊び込める様な環境を整える」を目標に園内研修に取り組んだ。ピールケースや、ケーブルドラム、フォークリフトパレットなどを集め、色をぬり、さり気なく環境を整えていったところ、異年齢の子供たちが自然に関わって遊べる場所が増え、遊びが広がっていった。今後も頑張って継続してゆきたい。

保育は充実してきたが、財政的には余力がなくかなり厳しい状況が続いている。

支援を必要とする子供たちは年々増加傾向にあり、それに加え外国籍の子供たちの利用も増えてきている。それらに対応出来る人材の確保は必要不可欠である。また今年度は物価高騰による影響も大きくすべてにおいて厳しい状況である。市政も厳しい為、補助金もなかなか頂けない状況にあるが、小さい事の積み重ねで少しでも良い方向に持ってゆけるよう努力してゆきたい。

◎子育て支援センター「にこにこランド」について

令和5年度も職員体制の確保ができず、休業。

【法人役員会開催報告】

- 令和5年 6月 2日 <第1回理事会>
- ・令和4年度 本部・施設事業報告、会計決算について
 - ・理事及び監事の推薦について
 - ・園児の状況等について
 - ・その他報告事項
- 令和5年 6月 16日 <評議員会>
- ・令和4年度 事業報告（案）承認について
 - ・令和4年度 会計決算（案）承認について
 - ・理事及び監事の選任について
 - ・各園より報告事項、その他連絡事項
- 令和5年 6月 16日 <臨時理事会>
- ・理事長の選任について
- 令和5年 11月 27日 <第2回理事会>
- ・令和5年度 高松保育園、やまもも保育園両園の
施設会計一次補正（案）審議
 - ・理事長執行報告、両園の園児・職員状況についての報告
- 令和6年 3月 26日 <第3回理事会>
- ・令和5年度 本部・施設会計二次補正予算案審議
 - ・令和6年度 本部・施設事業計画案審議
 - ・令和6年度 本部・施設会計予算案審議
 - ・施設指導監査の報告
 - ・理事長執行報告、両園より報告

令和5年 5月 26日 <決算監査>

11月 20日 <定期監査>

令和6年 2月 27日 <御前崎市（福祉課）による社会福祉法人指導監査>

令和5年度

高松保育園・事業報告

令和5年度 歳児・月別在籍児

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合計	途中入園	途中入園
4月	4	12	17	17	18	17	85		1才児2名 3才児1名 5才児1名
5月	6	10	17	16	18	16	83	0才児2名	
6月	6	10	17	16	18	17	84	5才児1名	
7月	6	10	17	16	18	17	84		1才児1名
8月	6	10	18	16	18	17	85	1才児1名 2才児1名	
9月	6	10	18	16	18	17	85		
10月	6	12	18	16	18	17	87	1才児2名	
11月	6	12	18	16	18	17	87		4才児1名
12月	6	12	18	16	17	17	86		
1月	6	12	18	16	17	17	86		
2月	6	12	18	16	17	17	86		
3月	6	12	18	16	17	17	86		
合計	70	134	212	193	212	203	1024	6	6

令和5年度 土曜保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	3	4	4	5	4	4	3	4	2	4	4	5	46
利用数	19	10	10	20	9	13	7	11	9	17	16	16	157

令和5年度 緊急一時・リフレッシュ保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0~2歳	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	4
3歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	4

令和5年度 延長保育利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
朝	17	7	18	7	17	15	14	8	10	9	14	10	146
夕	46	26	28	27	24	21	17	16	28	11	21	30	295
計	63	33	46	34	41	36	31	24	38	20	35	40	441

令和5年度 高松保育園 行事報告

月日	園児の行事	参加人数	月日	保護者会の行事
4/1	入園・進級おめでとうの会	園児 84名+保護者各1名	4/15	第1回保護者会役員会
4/28	こどもの日お楽しみ会	園児 82名	4/21	保護者会総会
5/13	家庭訪問	園児 72名. 後日 9名	5/10	保護者会費集金(前期分)
5/19	健康診断(内科)	園児 80名. 別日 3名		
5/23	交通教室(警察署指導)	園児 77名		
5/25	親子バス遠足(日本平動物園)	園児 66名. 保護者 62名		
5/29	幼年消防クラブ結成式(消防署指導)	園児 16名		
5/31	ちびっこおまわりさん(警察署指導)	園児 16名		
6/15	健康診断(歯科)	園児 71名. 後日 13名	6/3	第1回保護者会園内整備
6/16	プール開き	園児 71名		
6/17	第1回親子ふれあい活動	園児 57名. 保護者 51名	7/10	保育参加(3・4・5才児) ※給食体験なし
7/7	七夕お楽しみ会	園児 83名	~9/	
7/31	花火教室(消防署指導)	園児 73名	7/29	第2回保護者会役員会
8/2~4	夏まつり 祖父母参観(グリーンハウス)	園児 80+80+79名 保護者 87名		
8/10	4才児すこやか健診	園児 16名	8/22	草取りボランティア 有志で協力
9/4	スクラム防災訓練	園児 75名	~10/	
9/7	プール納め	園児 77名	9/9	第2回保護者会園内整備
9/14	グループホーム浜岡の家慰問	園児 17名	9/19	保育参加(0・1・2才児) ※給食体験なし
9/21	5才児ジュピロ磐田サッカー	園児 14名	~11/	
10/14	たかほっこ運動会	園児 86名+保護者 130名	→	競技準備スタッフ協力
10/20	秋の音楽会ドゥマルシェ	園児 76名	10/11	保護者会費集金(後期分)
10/21	御社協ふれあい広場作品展示	園児 87名	10/26	第3回保護者会役員会
10/27	健康診断(内科)	園児 80名. 別日 5名		
11/2	親子活動&子育て講座	園児 80名+保護者 66(36)		
11/4	第2回親子ふれあい活動	園児 64名. 保護者 62名	→	掘りおこし有志で協力
11/18	高松ふれあい広場 (作品展示・ステージ発表)	園児 87名+保護者 33名		
12/2	未満児-生活発表会	園児 35名+保護者 60名		
12/9	以上児-生活発表会	園児 47名+保護者 85名	→	舞台裏スタッフ協力
12/11	焼き芋大会(民生児童委員)	園児 79名		
12/15	5才児懇談会	保護者 16名		
12/18	5才児みかん狩り(地域)	園児 16名		
12/22	ハッピーXmas	園児 76名		
1/15	どんど焼き	園児 70名		
1/19	4才児懇談会	保護者 16名		
1/22~2/22	かけっこ集会	全園児 86名	1/20	第4回保護者会役員会
1/ ~2/	個人面談(希望者)	0~3才児保護者 45名		
2/2	豆まき会	園児 76名		
2/5	消火訓練(消防署指導)	園児 74名+職員 21名		
2/13	4・5才児交通教室	園児 30名		
2/16	5才児卒園記念親子遠足	園児 17名+保護者 17名		
3/1	ひなまつりお楽しみ会	園児 79名		
3/5	3才以上児お別れ遠足	園児 50名	3/8	保護者会総会
3/16	卒園式	園児 17名+保護者 33名	3/9	園内整備追加回
毎月	ハッピーバースデー. 防災訓練(避難・消火). あいさつデー(毎月10日). 身体測定 キッズプラザ(3・4・5才児:カワイ体育教室) お茶会(3・4・5才児). 読み聞かせ会(全才児:アスパル職員)			
隔月	サッカー教室(4・5才児). かきかた教室(4・5才児*4才児は8月より)			
その他	巡回相談(年2回). 食育クッキング(5才児:みそ作り、カレー、クッキー) 新入園児面接. 入園説明会. 職員救急法. 採用試験(年4回)			

令和5年度 職員出張・研修実績報告

	月 日	研 修 会 名	開 催 地	出 席 者	内 容
1	4/22	掛川小笠保育士会・総会	掛川	11名	コロナ禍における良質な保育・教育の提供
2	5/16	西保連総会・所長研修会	浜松	園長	子ども力遊び力
3	5/18	掛川小笠保育士会・給食研修会	菊川	大松	乳幼児期の食と栄養～安全に食べるために
4	5/27	乳幼児保健会	掛川	荒木	歯並び、咬み合わせについて
5	5/30	県保育士会・総会	清水	松下	近藤 卓 氏による講演
6	6/21	西保連・中堅職員研修会	浜松	笹本	子ども達の笑顔のために10年先の健康と運動のすすめ
7	6/22	県保連・総会及び施設長研修会	静岡	園長	園内の事故マニュアルについて
8	7/1	掛川小笠保育士会・療育講演会	掛川	10名	子どもを笑顔にする保育・療育
9	7/4～6	キャリアアップ研修会	静岡	今坂	障害児保育
10	7/26～28	キャリアアップ研修会	浜松	沖み	幼児保育
11	8/1	スクラム合同研修会	市役所	今坂	北こども園年長児クラス
12	8/22～23	救命救急講習会	本園	全員	消防署指導による救命救急
13	9/1	就学前健診の事前打合せ	市役所	沖み	市内小学校の就学前健診について
14	9/6～8	キャリアアップ研修会	沼津	沖め	乳児保育
15	9/18	掛川小笠保育士会・研究発表	掛川	12名	関わり合う楽しさを感じ、主体的に遊ぶ子を目指して
16	9/20～22	キャリアアップ研修会	静岡	笹本	保健衛生・安全対策
17	10/24～26	キャリアアップ研修会	沼津	沖め	食育・アレルギー対応
18	11/2	子育て講演会(2園合同)	市民会館	園長・沖け	これからの子育てに大切なこと
19	11/17	苦情解決研修会	静岡	沖け	静岡県社会福祉協議会主催
20	11/29	西保連・初任者研修会	浜松	原田	ケロポンズによる実技研修
21	12/4～6	キャリアアップ研修会	浜松	福代	マネジメント
22	12/19	県保連・施設長研修会	静岡	園長	園小の接続について
23	1/25	静岡県保育研究大会	静岡	園長・沖け	保育の社会化に向けて(発表)
24	1/30	スクラムスクールプラン推進委員会	市役所	園長	
25	2/3	掛川小笠保育士会・保育のつどい	掛川	12名	劇団かぜのご講演
26	2/5	県保育士会・食育研修会	清水	大松	
27	2/5	給食担当者研修会	磐田	井口	
28	2/21～22	県保連・新規採用職員研修会	三ヶ日	鈴木	
市内研修会・連絡会	★高松地区 ・青少年健全育成地区懇談会 園長 ★御社協ふれあい広場 打合せ会(年数回) ★掛川小笠保育士会 ・グループ研修会(年4回) 今坂 ・理事会(年4回) 沖け ★スクラムスクール運営協議会 園長・保護者会長 ★子ども子育て会議 園長・保護者会副会長		★児童相談連絡会 5年度は参加なし ★個性伸長支援教育コーディネーター研(年2回) 沖け ★食育連絡会(年数回) 井口 ★園小連絡会(各小学校ごと年2回) 川村・沖み ★市内園長会(毎月) 園長 ★公開保育(年数回)		

令和5年度 園児の事故（受診）報告

事故件数 1件 (①)

事故発生の時期と年齢

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0才児												
1才児												
2才児												
3才児		①										
4才児												
5才児												

発生時刻

～8:15 (早番)	8:15～ 9:00	9:00～ 10:00	10:00～ 11:30	11:30～ 12:30	12:30～ 14:30	14:30～ 16:00	16:00～ 16:45	16:45～ (遅番)
						①		

怪我の部位と症状

	脱臼	打撲	骨折	虫さされ	内出血	その他
口腔内						①
顔						
足						
腕						

事故の状況や原因となったもの

- ① (3才児：誤食) 午後おやつの際に、エビ除去の物が他クラスに行ってしまうっており、配膳時に除去食メニューだと気づかず本児に提供してしまった。担当が気づきおやつを下げるがひと口食べてしまった後だった。直ぐに保護者に状況説明の連絡をし謝罪。家庭でもエビ入りのスナック菓子は食べても異常が無いのでそのまま様子見で大丈夫だということ。保健室で観察しながら保育したが、異常は見られなかったため、受診はしなかった。

……給食担当から除去食ありの伝達が無かった。

本児の除去食が別クラスに紛れていた。

3才以上児のおやつをまとめて取りに行った職員が、除去食の有無について確認をしなかった。

クラス担当が、献立表の確認を見落としてしまった。

いくつかの確認漏れが重なり、誤食につながってしまった。

令和5年度（4～3月）育児相談記録集計

相談件数（246件）

クラス	健康・生活										社会性			家庭		その他	特記			合計
	食事	睡眠	排泄	着脱	病気	性癖	その他	発達			本遊関係	遊び	経済関係	家族関係	口頭		電話	ノート		
								言葉	身体	知能									情緒	
こがめ	34	4	3	0	1	0	20	0	2	0	6	5	1	0	0	0	32	0	44	76
こりす	11	4	3	0	0	0	3	6	0	1	10	5	4	0	0	5	19	0	33	52
こじか	2	1	1	0	0	3	1	0	0	0	2	2	0	0	1	1	6	0	8	14
こぐま	3	1	5	1	1	0	0	4	1	0	10	8	4	0	0	5	38	0	5	43
ことら	2	0	2	0	0	0	7	4	0	1	0	0	0	0	2	2	19	0	1	20
きりん	7	0	5	0	3	0	0	1	2	0	9	13	1	0	0	0	41	0	0	41
にこにこ ランド																				
合計	59	10	19	1	5	3	31	15	5	2	37	33	10	0	3	13	155	0	91	246

令和5年度 園内研修 年間計画表・実施表

テーマ	『保育士のスキルアップ』		ねらい
実践方法	・4グループ(固定)に分かれ、川村・沖み・福代・今坂をローテーションし、話し合いをする。 ・12月の話し合いでは、主任・リーダー・経験年数の近い人たちの話し合いの場を設ける。 ・テーマを決めて行う日、テーマを決めず、保育の困り感・クラスの現状を話す日に分け、身になる話し合いに繋げる。 ・話し合いは書記の人を設け記録を取る。個人の反省は、2月に年間反省で行う。		
	1グループ		4グループ
メンバー	大石・原田・西島	笹本・竹下・塚本あ	沖め・松下・大松
6月	6/12(月) 川村 フリーテーマ	6/14(水) 沖み・竹下・原田 フリーテーマ	6/21(水) 福代 フリーテーマ
7月	7/4(火) 今坂 夏の過ごし方	7/11(火) 川村 夏の過ごし方	7/19(水) 沖み 夏の過ごし方
8月	8/8(火) 福代 保護者対応	8/9(水) 今坂 保護者対応	8/23(水) 川村 保護者対応
9月	9/5(火) 沖み 食事について	9/6(水) 福代 食事について	9/8(金) 今坂 食事について
10・11月	10/24(火) 川村 フリーテーマ	10/26(木) 沖み フリーテーマ	11/1(水) 福代 フリーテーマ
12月	12/6(水) 川村・沖み・福代・今坂・大松 経験年数の近い職員でグループトーク	12/7(木) 沖め・大石・笹本・塚本あ・西島 経験年数の近い職員でグループトーク	荒木・沖は・原田・松下・竹下 経験年数の近い職員でグループトーク
1月	1/23(火) 今坂 フリーテーマ	1/10(水) 川村 フリーテーマ	1/16(火) 沖み フリーテーマ
			1/17(水) 福代 フリーテーマ

令和5年度 園内研修『保育士のスキルアップ』 まとめ

◎ねらいはどうか？はい・いいえに○をつけて下さい。

- | | |
|-------------------------|----------|
| ・職員同士、話し合いの場を設け、悩みを解決する | 大体の人ができた |
| ・他のクラスの現状を知る | 全員できた |
| ・日々の保育の見直しをする | 全員出来た |
| ・いろいろな意見を聞き、保育観を共有する | 全員出来た |

◎園内研修の話合いはどうか？ 園内研修を通し、不安が解消したり、実施できたり、活かした事はありますか？

- ・話し合いをすることで、今のクラスの現状を知ってもらう機会になり良かった。また、他のクラスの現状が全く見えていないことが分かり、それを知ることができてよかった。
- ・実際にアドバイスをもらったことを試してみても、いい方向に向かっていったこともありよかった。
(こたろうのマグの件・朝の登園の時泣いている子は、帰りにその後の様子を伝え保護者の安心に繋げる・泣いている子への対応の幅が広がった)
- ・他のクラスの現状・悩みを知り、アドバイスしていくことで、自分の保育観を再確認しながら話したり伝える事が出来た。
- ・色々なケースがあり、1人1人のケースに寄り添いながら進めていくのは難しいと感じる。
- ・主任たちのアドバイスが経験年数の浅い先生方の参考となり今後の保育に活かしてよいと思う。

◎実施期間・話し合いの人数・テーマ内容はどうか？

- ・大きな行事の前は開催しにくいかなと思う。
- ・話し合う日が決まっていたが、忙しさに日が過ぎてしまった事にはみんなで意識を向けていく必要があったと思う。
- ・行事などで忙しい期間は話し合いをやめたりしたが、今年度の園内研修はここに力を入れてきたので、やってもよかったと思った。(忙しい時・行事の時だからこそ出てくる悩みがあったかもしれない)
- ・人数は、今年度のような少人数のほうが全員話すことが出来、意見も言いやすくて(人任せにならず)よかったと思う。
- ・以上児・未満児の先生で話し合う日があっても良かった。
- ・人がその都度メンバーを変えたのも新鮮。
- ・1人1人が悩みについてゆっくり話すことが出来、より悩みの解決に繋がりやすかった。
- ・テーマについて決まっていた方がスムーズに話が出来た。フリーテーマもその時の悩みを自由に聞けるときになり良かった。
- ・フリーテーマはどういった内容を話せばいいか悩むこともあった。

◎来年度の園内研修をより良くする為にはどうしたらいいと思いますか？
(やりたい事等があれば書いて下さい。)

- ・年度が変われば、新たな悩みも出てくると思うので、来年度も引き続きやりたいと思った。
- ・出た悩みやアドバイスを試した様子・結果などを伝え合う場はあった方がよかったかもしれない。
- ・無理なく予定を組んだはずだったが、なかなか難しいところもあり、改めて行事付近の予定をどうしていくか考えた方がよいと感じた。
- ・日だけでなく週で設定しておき、グループ内で検討したらいいと思う。
- ・経験何数が浅い先生が増えていたりするので、すぐに保育に取り入れられるような園内研修にしていけたらいいと思った。
- ・目に見えて子ども保護者を巻き込んだり、還元できるものがあると、手ごたえとして感じやすいと思う。
- ・暖かい保育を目指していきたい。そのため、声掛けが厳しかったり、冷たい態度の保育が非常に気になる。子ども目線に立って、温かい声掛けができるように研修したい。
- ・集まる回数を少なくして、アドバイスを頂いたことに対し、実践する期間を作るのも良いのではないかな。

◎考察

- ・来年度も話し合いを行うのはいいという意見が多く、実践した後の経過報告をする場を設ければさらに保育を深められると感じた。
- ・話し合い以外の意見もあったので、それはまた来年度どうしていくか決めたいと思う。(保護者を巻き込む・暖かい保育声掛け、すぐに保育に取り入れられるような研修)
- ・話し合いもクラスの情報だけでなく、職員ともコミュニケーションが取れたりお互いの知識を出し合えたり、とてもいい機会である。スキルアップにも繋がりつつ自分が向上心を持って出来るものになると良い。

苦情処理委員会 <第三者委員> 浅井義幸、小川佳孝、松下美明
 <意見要望等の受付担当者> 沖恵子
 <意見要望等の相談解決責任者> 栗林絹代

1. 受付期間

令和 5年 4月～ 6月 8件
 令和 5年 7月～ 9月 1件
 令和 5年10月～12月 1件
 令和 6年 1月～ 3月 5件

2. 園内苦情処理委員会

第1回 令和 5年 7月19日(水) ※書面報告
 第2回 令和 5年10月18日(水) ※書面報告
 第3回 令和 6年 1月17日(水) ※書面報告
 第4回 令和 6年 5月27日(月)

3. 苦情及び要望の内容と回答

時期	要望者	内容	回答(対応)
4月	4才児母	園の行事はたくさんあって楽しめているので、芋のつるさし、芋ほりについて、先生方の準備が大変で負担がかかっているのであれば無くしても良いのでは…	職員の負担になっていないかと心配してくだっている旨を感じたため、お気遣いに感謝した上で、園長にも伝えておきますと担当が返答。 後日、園長より直接母親に声掛け、親子の触れ合いや食育の観点から大切に考えている行事であることをお伝えした。やめて欲しくて言ったのではなく、保護者に協力できることがあれば是非言ってくださいねと、草取りボランティアを提案して下さった。
5月	5才児母	竹馬製作のお便りについて、材料がどこに売っているか分からず、材料集めに苦労した方も居たようなので、販売店など記載がある方が良いのでは…	今年度については既に配布し、製作済みのため、来年度参考にさせていただきますと、お礼を伝えた。
	5才児母	かきかた教室について、同法人のやまもも保育園では毎月実施していると聞いたが、本園は2カ月に1回なのはなぜですか？	担当としては回答できなかったため、園長に報告し後日の回答となった。やまもも保育園とは園児数、クラス数が大きく違うこととお話し、ご理解いただいた。

	5才児母	運動会について、保護者が子どもの写真を撮ることが出来る撮影場所を設けて欲しい。	即答が出来なかったため、一旦園に持ち帰り、相談後伝えるよう返答した。後日、コロナ禍が5類になったこともあり、撮影は自由に出来る方向で考えていると改めて返答した。
	5才児母 5才児母	保育園最後の年なので、園生活の様子を見ておきたい。保育参加をやっ て欲しい。	コロナ禍で3年ほど開催できなかったが、今年は前向きに考えていることを伝えた。 後日、開催が決定したことを全家庭あてお便りでお知らせした。
	1才児母	昼食後に早退する際、排便していたまま受け渡され、担当は排便に気づくも「寝る前に出てしまったようで…」と言われたことも不快であったと、後日話してくれた。	担当に伝えて下さったことに感謝し直ぐに謝罪。他の担当からもノートと口頭でお詫びした。再発を防ぐため、保護者の迎えがあっても園で排便していた場合には、必ず替えてから引き渡すよう、園の方針を申し合わせた。
	1才児母	登園した際、他の児は乳母車に乗っていたが、母が靴を履かせ送り出した。担当が大丈夫ですよと伝えてくれたものの、その後の位置確認が出来ておらず、姉の後をついてしゃぼん液を触ろうとしている姿があった。母も支度しながら見ていたが対応しきれず、担当二人共に気づいてくれなかったためヒヤヒヤした。	担当には言わないで欲しい…と言いくそうだったが、副園長あて伝えてくれたことに感謝しつつ、新年度体制の連携不足を深く謝罪した。 担当には、危機管理の面で注意喚起をした。
6月		苦情・要望なし	
7月	2才児父母	父親が化学反応過敏症のため、園で本児の物を洗濯する場合には、洗剤を使わず水洗して欲しい。 今後は本児の泡遊びはやめさせて欲しいと要望があった。 教えるのは良いが、石鹼を沢山使うことも嫌であると伝えられた。	了承し、翌日より対応していくことを伝えた。 お迎えに来た母親に、クラスの活動で行った泡遊びに、本児も同じように参加させてしまったため、本児の衣類は丁寧に水洗いして対応したことを伝え、謝罪した。 一緒に遊べる方法を探るため、家庭で使用している石鹼を教えていただけないかをお願いした。

		合成界面活性剤不使用の物なら使用して良い、これなら遊んで大丈夫と石鹸を寄付していただいた。	園での遊び方について再度検討しますと伝えた。 担当と両親の話し合いを何度か繰り返し、解決することができた。
8月		苦情・要望なし	
9月		苦情・要望なし	
10月		苦情・要望なし	
11月	4才児母	降園時に、他児の同じ絵柄の水筒を持ち帰ってしまったことに、帰宅後本児が一口飲んだ際、味の違いで気づいた。感染症も気になる。	降園時に、水筒を持ったのが子どもか母親かは判からないが、水筒の置き方に配慮が足りなかったことを反省し謝罪した。どなたがお迎えに来ても判りやすいようクラス毎の表示を付けたかごに置くよう改善した。
12月		苦情・要望なし	
1月		苦情・要望なし	
2月	2才児母	姉妹園には昼寝用ベッドがあり布団を持参しなくて良いので助かるが、本園はならないのか？	保育室の広さや置く場所の確保が難しく、今のところ使用できない事を伝えご理解いただいた。
	2才児母	小学校になってからも使えるよう、体操服を同じにしてもらえると助かる。	既に新年度の用品としての準備は進んでおり、ご意見として今後の参考にさせていただく事を伝えた。
	3才児母	友達関係のことで相談あり。他児が交換条件を出して遊びに誘ってくる姿や、嫌な思いをする言動が気になるので良く見ていて欲しい。	いろんな友達の良いところに気づき友達関係が広がっていくよう遊び方を工夫したり、当関係性を傍で見守り気になる言動について指導したりを心掛け、本児の様子を保護者とこまめに伝え合った。
	4才児母	花粉症が酷いため、花粉ガードの眼鏡をかけても良いか？	その日は即答せず、翌日に可能であることを返答した。
	5才児母	短時間保育の本児、友達と遊ぶ時間をもう少し延ばしてあげたいが、卒園前に延長保育を利用しても良いか？	即答せずに園長と相談のうえ返答。本児の思いも受け止め、延長保育料は掛かってしまうが、遅番保育が始まるまでであれば可能と返答。
3月		苦情・要望なし	